

# 会 議 録

|                    |     |                                                                                                 |      |     |
|--------------------|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-----|
| 会議名<br>(審議会等名)     |     | 第 8 期 第 1 0 回 相 模 原 市 緑 区 区 民 会 議                                                               |      |     |
| 事務局<br>(担当課)       |     | 緑区役所区政策課 電話 0 4 2 - 7 7 5 - 8 8 0 2 (直通)                                                        |      |     |
| 開催日時               |     | 令和 8 年 7 月 1 4 日 (火) 午後 1 時～午後 2 時 3 0 分                                                        |      |     |
| 開催場所               |     | 緑区合同庁舎 4 階 集団指導室                                                                                |      |     |
| 出席者                | 委 員 | 1 7 人 (別紙のとおり)                                                                                  |      |     |
|                    | その他 | 0 人                                                                                             |      |     |
|                    | 事務局 | 8 人                                                                                             |      |     |
| 公開の可否              |     | <input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可 | 傍聴者数 | 0 人 |
| 公開不可・一部不可の場合は、その理由 |     |                                                                                                 |      |     |
| 会議次第               |     | 1 開会<br><br>2 議題<br>緑区基本計画の進捗状況について<br><br>3 その他<br><br>4 閉会                                    |      |     |

## 審 議 経 過

主な内容は次のとおり。（◎は会長の発言 ○は委員の発言 ●は事務局の発言）

### 1 開会

緑区役所区政策課長の進行により、会議の成立要件を満たしている旨の報告、会議公開の確認、並びに傍聴希望者がいない旨の報告を行った。

### 2 議題

牧瀬会長の進行により、議事が進められた。

#### 議題1「緑区基本計画の進捗状況について」

事務局から、資料に基づき、緑区基本計画で掲げる各取組目標に係る市の取組について説明した。

#### ○高橋委員

- ・来期への申し送り事項として、次期計画においては、緑区における具体的な数値目標と、重点的な目標が示された方が分かりやすいと思う。

#### 議題2「第8期相模原市緑区区民会議活動報告まとめ（案）について」

事務局から、資料に基づき、活動報告まとめの趣旨と原案について説明した。

#### ○原委員

- ・3ページ「第8期緑区区民会議の活動内容」について、各取組目標について議論したことに加え、主な意見等を記載した方が良いと思う。

委員からの意見を踏まえ、修正等の調整は会長と事務局に一任となった。

### 3 その他

各委員から、第8期の任期満了にあたり、挨拶があった。

#### ○森下委員

- ・橋本地区と中山間地域との温度差は大きい。路線バスの撤退に伴い、藤野の公共交通がなくなる問題は、橋本地区の方にはご理解いただきづらい。

#### ○池田委員

- ・区民会議の実施にあたっては、まず区として何ができるのかを明確にした方がよいと思う。
- ・緑区としての特色ではなく、地域としての特色をどう生かしていくかについて

もっと議論するべき。

- ・区民が解決困難に感じている課題に対し、行政としてどのように解決していけるかを、もっと議論ができればよかったと思う。
- ・次期委員には、歯に衣着せぬ活発な議論をしていただきたい。

#### ○佐藤（稔）委員

- ・中山間地域と都市部の課題に対し、バランス良く対策してほしいというのが区民の要望だと思うが、全校生徒1,000人の大規模校と、中山間地域にある25人の小規模校を同一線上で考えることは困難である。子どもたちは大人が思う以上に敏感で、周囲の環境から様々なことを感じ取っている。行政として子どもたちに施す支援については、都市部であっても中山間地域であっても、格差なく平等に実施していただきたい。

#### ○立川委員

- ・活動報告を拝見し、歴代の委員から脈々と受け継がれてきた、本会議の議論の深さや内容の濃さを改めて実感した。
- ・今回、各取組目標に係る市の取組について説明をいただいたが、それぞれの事業をどの部署が所管し、どのように進められているのかの説明があると、より具体的に理解が深まると感じた。
- ・本会議が「議論するだけで終わる場」にならないよう願っている。すべての提案を形にすることは難しいとは思いますが、少しずつでも実現に移していくことで、より有意義な会議になっていくのではないかと思う。

#### ○石井委員

- ・今回、各取組目標に係る市の取組について説明をいただいたが、総合すると「住んでよし、働いてよし、訪れてよし」のまちづくりが目的であり、それをサポートするのが社会福祉協議会の役割であると考えている。区行政においては、示された各事業が地域にしっかりと展開され、定着していくような取組を進めていただきたい。
- ・私どもの団体としても、社会福祉関係の担い手育成や、関連する事業の展開などに主体的に取り組んでいく。

#### ○佐藤（裕）委員

- ・次期市総合計画の策定において、区の細かい内容まで盛り込まれるかは分らないが、これまで議論を重ねる中で、藤野地区は都市部とは実情が異なり、小さな課題が多く存在していると感じた。これらに対し、緑区全体で一括して対策を講じることは行政にとっても負担が大きいと推察されるが、地域ごとの実情に即して可能な限り細分化した計画や目標が策定されることを望む。

#### ○関戸委員

- ・これまで取組目標について振り返ってきたが、これは団体にとっても行政にとっても非常に重要なことである。次期市総合計画に繋げていくにあたっては、将来のイメージをより具体的に「見える化」して掲げることが重要だと思う。
- ・取組の方向性の中に「誰もが自分らしくいきいきと暮らせるよう取り組みます」とあるが、これは主に「個の尊重」を指していると思う。「自分らしく、かつ自分たちらしく」と表現すれば、個人としての自分と、地域や団体の一員としての自分の双方を尊重できる目標になるのではないか。
- ・緑区には大きな可能性がある。「都市と自然が繋がり合うまち」という特長をしっかりとアクセントにした計画を検討していただきたい。

#### ○林委員

- ・区民会議は区民のための会議であるはずだが、今回示された活動報告案では、何が議論されてきたのかが不透明である。区民会議として、住民の幸福につながる取組を一つでも実施したのか、あるいは具体的な発信をしてきたのだろうか。地域の人々は、自治活動の中でそれぞれ何かしらの成果を挙げている。
- ・今後、地域自治を担う人材の不足が進めば、そこに住む人々は幸せを享受できなくなってしまう。そこには区行政としての責任もあるはずである。現在の区の姿勢は、体裁を整えるだけの行政運営に終始しているように見えてしまう。区として、市から実質的な権限や実行力を勝ち取り、課題を抜本的に解決するための計画を策定すべきである。

#### ○佐藤（金）委員

- ・大沢地区まちづくり会議では、区民会議と同じような課題について議論しているが、その中では解決に至ることができない。区政が15年経過してもなお、中山間地域の問題は議論されている中で、「中山間地域」という表現がネックになっていると思う。地域を区切ることなく、緑区全体で議論を進めていかなければ解決できない。
- ・大沢地区ではコミュニティバスが運行しているが、運行を継続するためには一定の乗車率を上回る等の条件があり、これをクリアするためにスタンプラリーイベントを実施している。まちづくり会議では、そういった地域の取組を進めているが、地域では解決できない問題については、行政に対し解決を求めるしかない。

#### ○高橋委員

- ・諸課題の解決にあたっては、一度軌道に乗れば継続性が担保されやすい「ビジネスの視点」から検討することが多い。それでも解決できない場合に、ボランティアを募る、あるいは行政に要望する、というような役割の区分けになって

いると考えている。

- ・次期計画には、数値目標を設定していただきたい。現在の社会情勢を踏まえると、すべての目標を右肩上がりにはする必要はないと思う。また、数値目標を設定する上では、中山間地域と都市部とで基準を区分する必要がある。
- ・区の課題解決には、「行政ができること」「民間ができること」「協働で解決できること」がある。区民会議には多種多様な分野の委員が参加している。だからこそ、それぞれの課題や、行政だけでは解決が難しいこと、逆に民間の力を借りれば円滑に進むことなどを可視化できれば、解決の糸口が見つかるはずである。

#### ○中西委員

- ・地域の課題は随時発生するものと思われるが、それらに対して市が実施している各取組について、理解を深めることができた。
- ・各課題に対し、どう関わっていけるかを考え、ビジネスベースでの解決策を模索してきた。その中で、相模湖エリアは首都圏から最も近い、雄大な自然を有する地域であると考えている。市や区の魅力を発信するにあたっては、相模湖エリアのそうした魅力を発信素材としてぜひ活用いただきたい。

#### ○櫛見委員

- ・この会議を通じて、区民の方々が多くの課題や問題を抱えているという新たな発見があった。また、それらに真摯に寄り添おうとしている区役所側の取組や姿勢を拝聴することができ、大変勉強になった。
- ・次期会議においても、委員の皆様の熱い思いを引き継いでいただきながら、より活発な意見交換が行われることを心から願っている。

#### ○高村委員

- ・市の取組目標について、いずれも大切なものだと考えている。取組目標について、区全域で捉えようとする、何を主軸にしてよいかぼやけてしまうが、達成すべき目標について、委員の方々と掘り下げて議論したことにより、地域が抱える課題や、自分自身と向き合えたことで大きな学びにつながった。
- ・町に関心を持つ人が一人でも増えることは、子どもたちにとってのふるさと作りの観点からも大事だと思う。今後、自身の活動の中で、町に関心・興味のある人を増やすことで、公募委員としての参加を希望する人が増えればよいと思っている。

#### ○猿渡委員

- ・数値目標や区民の満足度の基準は、地域によって異なると思う。観光地を含め、住民に「永住してもらうため」の基本計画を作るのであれば、活動報告に

は課題解決に向けて長時間にわたる深い議論がなされたプロセスを、より具体的に記載していただきたい。

- ・今後の会議運営において、K J 法等を用いて課題抽出を行うなどの工夫を求めたい。また、地域との繋がりという点では、市職員の皆様におかれても地域の祭りに自ら参加するなどして、現地でどのような活動がなされているかを肌で感じていただきたい。
- ・横浜市や川崎市のような大きな予算規模ではなくとも、それらに匹敵する実効性のある区政を実現していただきたいと強く願っている。

#### ○田野倉副会長

- ・橋本地区においては、リニア中央新幹線の整備やマンション建設など、都市開発が急速に進んでいる。先ほどから中山間地域と都市部との温度差に関する意見が挙がっているが、区内どの地域においても均等に、「明るいまちづくり」を進めていくべきだと考える。
- ・今後も皆様と力を合わせ、市の抱える課題の解決に取組、より良い緑区を共に創り上げていきたい。

#### ◎牧瀬会長

- ・活動報告書の作成にあたっては、各委員から提示された意見を真摯に受け止め、事務局と調整の上で論点を明確に整理した内容に仕上げていく。
- ・また、来期への申し送り事項についても本日の議論を適切に反映し、次期会議において継続的かつ実効性のある議論が展開されるよう万全を期す。

#### ●椎橋区長

- ・多くの委員から指摘があった通り、緑区区民会議の在り方には制度的な難しさがあるので、今後改めて整理・検討していく必要がある。
- ・次期区民会議においては、新たな委員の意見や知見を反映させながら、効果的な会議運営に努めていく。
- ・これまで市が推進してきた施策の背景には、未着手な部分や解決に至っていない課題も多々ある。こうした行政の課題についても委員と共有し、共に議論を深めながら施策を推進していくことで、本会議をより実効性の高いものにしていきたい。

## 4 閉会

# 相模原市緑区区民会議委員出欠席名簿

(順不同・敬称略)

| 区 分     | 氏 名     | 所 属 団 体 等            | 出欠席 |
|---------|---------|----------------------|-----|
| まちづくり会議 | ○田野倉 義信 | 橋本地区まちづくり会議          | 出席  |
|         | 佐藤 金男   | 大沢地区まちづくり会議          | 出席  |
|         | 林 和博    | 城山地区まちづくり会議          | 出席  |
|         | 関戸 仁    | 津久井地区まちづくり会議         | 出席  |
|         | 河津 暁    | 相模湖地区まちづくり会議         | 欠席  |
|         | 佐藤 裕幸   | 藤野地区まちづくり会議          | 出席  |
| 関係団体    | 石井 敏夫   | 相模原市２２地区社会福祉協議会緑区連絡会 | 出席  |
|         | 立川 直子   | 相模原市民生委員児童委員協議会      | 出席  |
|         | 佐藤 稔    | 相模原市ＰＴＡ連絡協議会         | 出席  |
|         | 池田 孝夫   | 相模原商工会議所             | 出席  |
|         | 森下 裕司   | 津久井地域商工会連絡協議会        | 出席  |
|         | 原 幹朗    | 公益社団法人相模原市観光協会       | 出席  |
|         | 沼尾 将輝   | 公益社団法人相模原青年会議所       | 欠席  |
|         | 山口 諒    | 公益社団法人津久井青年会議所       | 欠席  |
|         | 高橋 靖典   | 一般社団法人藤野エリアマネジメント    | 出席  |
|         | 倉田 剛    | 特定非営利活動法人ふじの里山くらぶ    | 欠席  |
|         | 前山 善憲   | 特定非営利活動法人男女共同参画さがみはら | 欠席  |
| 学識経験者   | ◎牧瀬 稔   | 関東学院大学法学部 教授         | 出席  |
|         | 糸久 正人   | 法政大学社会学部 教授          | 欠席  |
| 区民      | 猿渡 達明   | 公募委員                 | 出席  |
|         | 高村 るみ   | 公募委員                 | 出席  |
|         | 山下 友梨子  | 公募委員                 | 欠席  |
| 民間事業者   | 中西 亮介   | 相模湖リゾート株式会社          | 出席  |
|         | 櫛見 大    | 東日本旅客鉄道株式会社          | 出席  |

◎は会長、○は副会長